

平成29年10月11日 15:50~17:00

就労準備支援事業従事者養成研修

場所：タイム24ビル

神戸市就労準備支援事業

社会福祉法人 すいせい

神戸市垂水区日向2丁目2-4垂水日向ビル3F

TEL：078-704-3577

FAX：078-704-4040

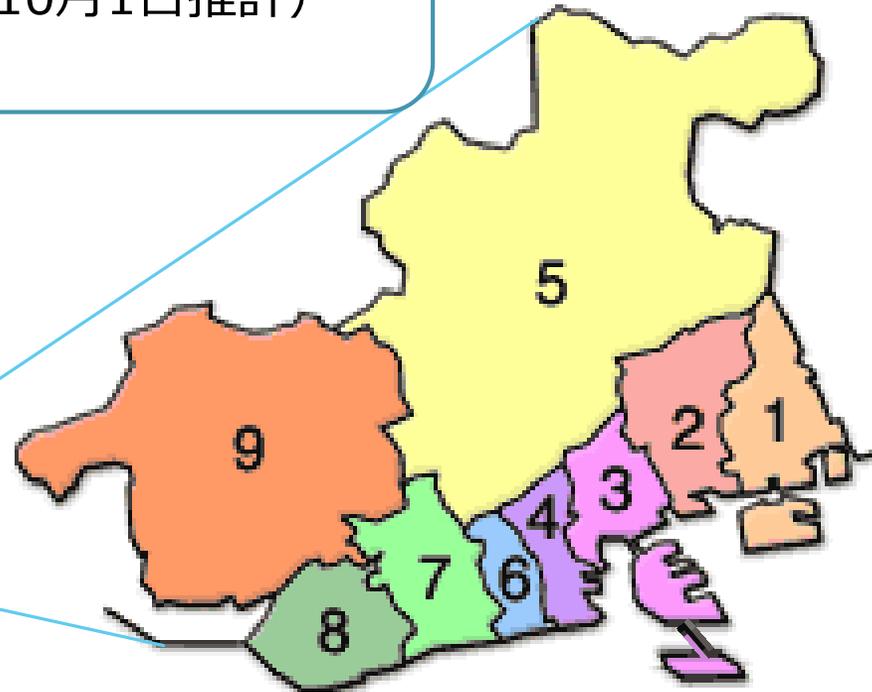
担当：中川 英治



神戸市の概況

- ▶ ○面積：557.02 km²
- ▶ ○行政区：9区
- ▶ ○人口：1,536,353人（H28年10月1日推計）
- ▶ ○世帯数：710,335世帯（H28年10月1日推計）
- ▶ ○高齢化率：26.8%（H28年10月1日推計）

- | | |
|---|-----|
| 1 | 東灘区 |
| 2 | 灘区 |
| 3 | 中央区 |
| 4 | 兵庫区 |
| 5 | 北区 |
| 6 | 長田区 |
| 7 | 須磨区 |
| 8 | 垂水区 |
| 9 | 西区 |



生活困窮者自立支援法

～神戸市内での事業内容～

必須事業

- ▶ 自立相談支援事業
- ▶ 住居確保給付金

任意事業

- ▶ 就労準備支援事業
- ▶ 一時生活支援
- ▶ 家計相談
- ▶ 学習支援

認定事業

- ▶ 就労訓練事業

就労支援事業

- ▶ ワークサポート
(一般職業紹介)

社会福祉法人 すいせい 紹介

<http://www.sfsuisei.org>

社会福祉法人すいせいホームページです。
※紹介動画もご覧いただけます。

“すいせい”での就労準備支援事業の役割 ～こんな方なら有効的～

- ▶ ボーダーラインの方
- ▶ 離退職してしまう原因がわからない
- ▶ 自分に合った職種がわからない
- ▶ 働ける力はあるが一步を踏み出せない

神戸市就労準備支援事業 評価シート

就労準備支援事業 実施団体名	社会福祉法人すいせい
訓練実施先	<ul style="list-style-type: none"> 就労移行支援事業所CASTビジネスアカデミー 就労移行支援事業所JOBridge
訓練対象者氏名	
訓練期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

【実習結果評価】 ※3段階評価(3:良く出来ている 2:出来ているが課題が残る 1:努力が必要)

評価項目	能力要素と定義	着眼点	評価
日常生活自立	生活リズムの維持	<ul style="list-style-type: none"> 規則正しい生活を意識しているか。 規則正しい生活を継続的にできているか。 	
	自己理解	<ul style="list-style-type: none"> 特性・性格に対する理解がなされて、それに応じた対応や方向性を導いているか。 	
	ストレス管理	<ul style="list-style-type: none"> ストレスを自覚しているか。 ストレス解消についての対策を考えたり、実行したりしているか。 	
社会生活自立	意欲・集中力・積極性	<ul style="list-style-type: none"> 作業に対して真面目に取り組んでいる。 知識、技術を意欲的に身につけようとしている。 周りの環境に流されず、一定時間集中し作業ができているか。 自身で工夫を行い、スピードを改善できるか。 	
	作業遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> 作業を正確に行えているか。 作業スピードが安定しているか。 作業環境に適応できているか。 状況を見て要領や段取りを自身で考え、行動することができるか。 	
	コミュニケーション能力	<ul style="list-style-type: none"> 自発的に「報・連・相」ができているか。 仲間意識を持ち働きやすい環境づくりに意識できているか。 作業以外でも自発的にコミュニケーションをとる意識がなされているか。 	
	環境適応能力・環境づくりへの意識	<ul style="list-style-type: none"> 周囲の状況に対して意識を向け、的確な状況把握がなされているか。 周囲の環境に左右されないか。 集団行動や共同作業を協調性を持ってできているか。 	
	指示理解に対する能力	<ul style="list-style-type: none"> 作業指示、その他の指示を正確に把握することができるか。(口頭指示orモデリング) メモ取りなどの工夫がなされているか。 	
就労自立	仕事に対する意識と働き続けることへの意識	<ul style="list-style-type: none"> 仕事をする目的意識を持ち、継続することへのポイントを理解しているか。 	
	ポイントを絞った就職活動の把握	<ul style="list-style-type: none"> 特性・性格に対する理解がなされて、それに応じた仕事の選別ができているか。 	

【実習中の様子】

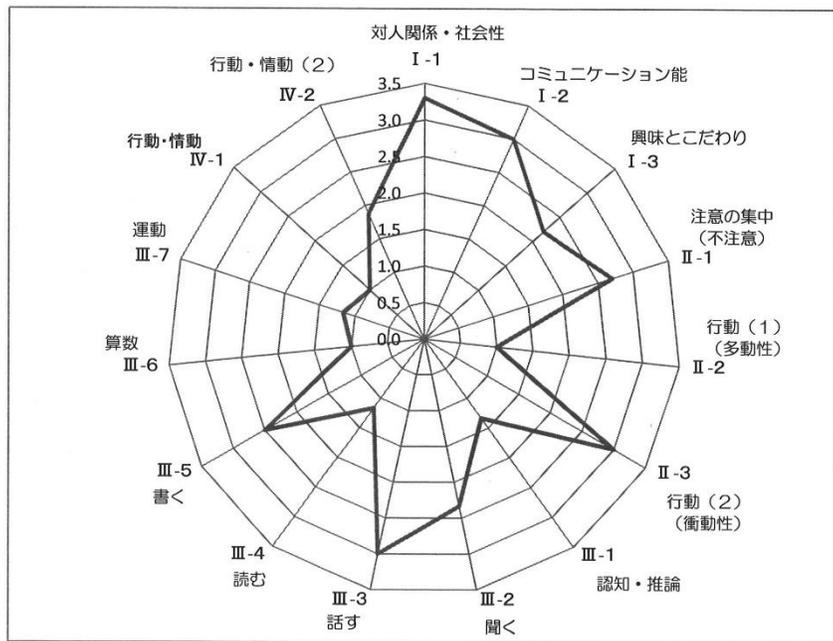
【全般】
【日常生活自立】
【社会生活自立】
【就労自立】
【担当者所感】

評価シート

調査年月日 _____ 氏名 _____

性別 _____ 年齢 _____ 記入者 _____

項目	平均点
I-1 対人関係・社会性	3.3
I-2 コミュニケーション能力	3.0
I-3 興味とこだわり	2.2
II-1 注意の集中(不注意)	2.7
II-2 行動(1)(多動性)	1.0
II-3 行動(2)(衝動性)	3.0
III-1 認知・推論	1.3
III-2 聞く	2.3
III-3 話す	3.0
III-4 読む	1.2
III-5 書く	2.5
III-6 算数	1.0
III-7 運動	1.2
IV-1 行動・情動(1)	1.0
IV-2 行動・情動(2)	1.9



気づいたこと	長所

社会性と行動に関する基礎調査票

調査年月日 _____ 氏名 _____

性別 _____ 年齢 _____ 記入者 _____

- | | |
|---|-------------|
| 1 | まったくあてはまらない |
| 2 | あまりあてはまらない |
| 3 | ややあてはまる |
| 4 | かなりあてはまる |
| 5 | ひじょうにあてはまる |

I-1 対人関係・社会性

質問	回答
1 視線、表情や身振りなどで人のやりとりがうまくできない	4
2 友達をうまくつづれない	5
3 趣味などを人と一緒に楽しむことが少ない	5
4 人の気持ちや意図するところがよくわからない	2
5 人とかかわりをもつことはなるべく避けたい	5
6 あまり周囲のことに関心がない	2
7 集団行動や人との共同作業は苦手である	2
8 常識がないほうだと思う	1
9 友達というよりひとりであることのほうが多い	5
10 がんばりで協調性がないと思う	2

合計	平均点
33	3.3

I-2 コミュニケーション能力

質問	回答
1 他人と話をすることが苦手である	5
2 球技やゲームなど、友達と一緒に遊ぶのは苦手である	5
3 自分の気持ちをうまく言葉で表現することが難しい	5
4 会話がかみあわないと言われることがある	3
5 場の雰囲気や状況、相手の気持ちを理解して話をしたり、行動することが難しい	2
6 冗談やいやみ(皮肉)、作り話などがよくわからず、冗談通りに受け止めてしまう	2
7 場面にあった対応や話し方ができない(ていねいすぎたり、くだけすぎたり、乱暴な話し方だと言われたりする)	1
8 相手が困惑するようなことも配慮しないで言ってしまう	1

合計	平均点
24	3.0

支援内容（事例）

社会福祉法人すいせい

神戸市就労準備支援事業

☆ JOBridgeの利用を通じて

事例

現実の姿

自分を正当化する

自分のことをよくわかっていない

前向きに物事を捉えることができない

問題

認知の変容

自己理解を深める

自己肯定感を高める

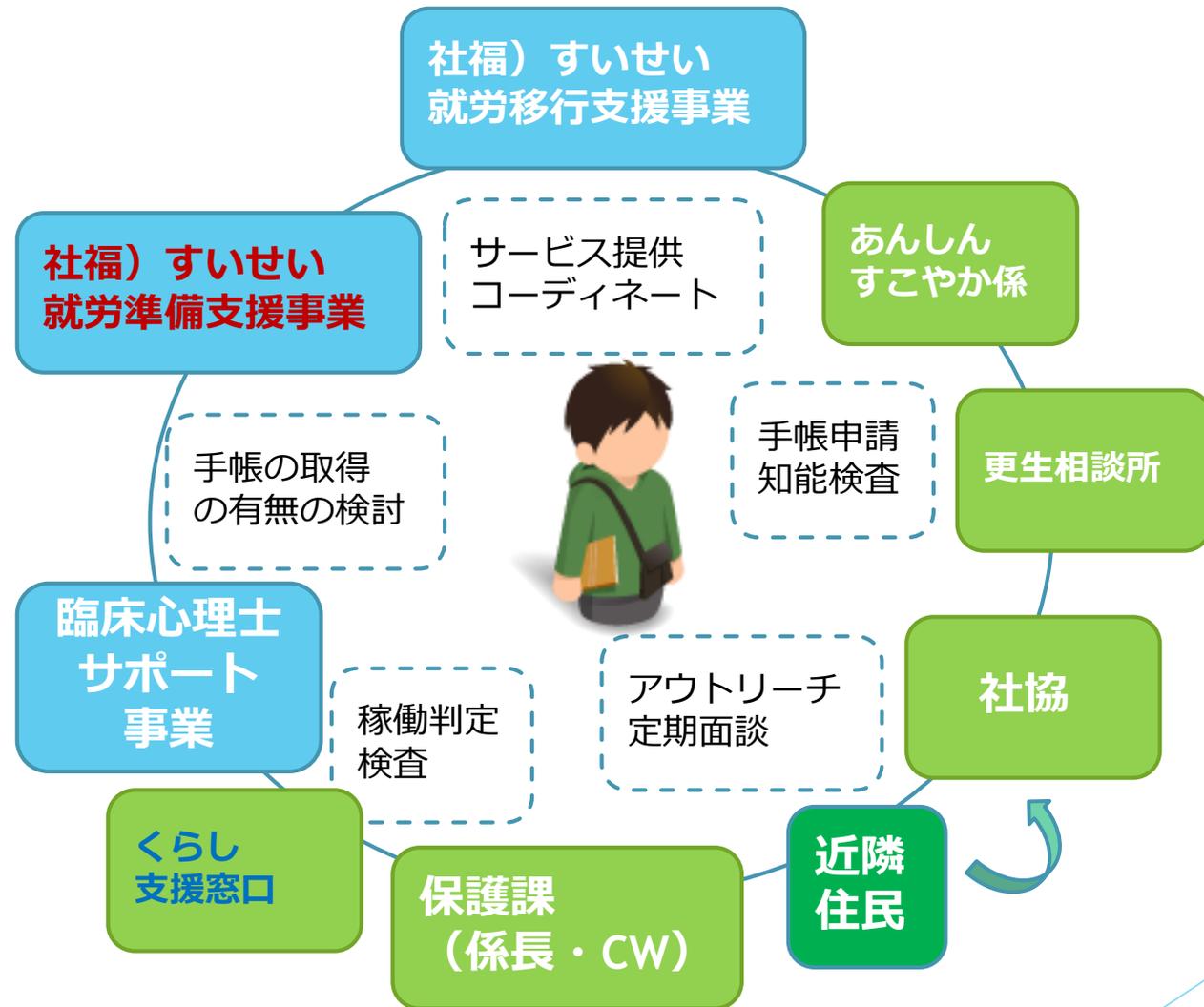
あるべき姿

自分にあった
自分らしい生活

- ・ 継続した就労
- ・ 生活リズム
- ・ 問題解決する力
- ・ 余暇の充実



多様な機関の関わりから それぞれの役割について



まとめ

社会福祉法人すいせい
神戸市就労準備支援事業

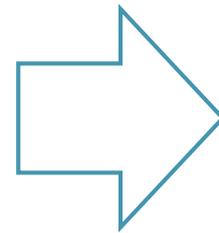
支援において心がけていること

～障害が疑われる方、ボーダーラインの方～

誠実⇒信用
信用⇒価値観の理解



観察力⇒洞察力
専門性⇒支援力



信頼

最後に・・・

～ステップアップ支援～

